



No. 6

市民を守る レスキュー隊

リポーター

畠沢 真紀子 さん

(二井山)

『消防署』の仕事は？ <火事を消す>、<病人を救急車で病院まで運んでくれる> では、火事のないときは？ 救急車を必要とするほどの傷病者のいないときは？ 何をしているのでしょうか。訓練をしているのか、はたまた遊んでいるのか、好奇心半分、やじ馬根性半分で、消防署にお邪魔させていただきました。

消防署の組織は

どうなっているの？

消防署の施設としては、消防本部及び本署(根下戸新町)、北分署(釈迦内)、東分署(東台)、比内分署(比内町扇田)、田代分署(田代町早口)、十二所出張所(十二所)、花矢出張所(花岡)と、七カ所あります。

消防署の中の係としては、庶務係、予防係、防災指導係、危険物係、消防



係、機械係があります。そして、車両は救急車三台、はしご車、救助工作車(いわゆる消防車(名前はちゃんとあります)数台など、かなりの数の消防車両が置かれていました。

あれ、不思議ですね。救急車や救助工作車があるのに、救急係や救助係がありませんでしたよね？ この疑問の答えは、前記のいずれかの係と兼務しながら、『救急隊』、『救助隊』を編成して仕事をしているからだそうです。私は特に救助隊に興味を持ちましたので、その話を詳しく伺いました。